

茅ヶ崎市住まいづくりアクションプラン改定（骨子案）体系図

資料3
令和5年8月21日
茅ヶ崎市住まいづくり推進委員会

将来像

湘南茅ヶ崎らしい様々なライフステージに応じた
住まいができるまち

基本的な考え方1

ちがさき都市マスタープランの基本的考え方を尊重し、住まいという切り口から「みんなでつくる 住み続けたいまち ちがさき」の実現に向けて、取り組んでいく。

基本的な考え方2

将来の人口減少期を見据えたこれからの住まいのあり方を検討し、取り組んでいく。

基本的な考え方3

地域活力の維持・形成と地域の個性や魅力を活かした都市づくりを推進し、持続可能な都市づくりに向けて取り組んでいく。

住宅・住環境を取り巻く課題

- 課題1 高齢人口増加への対応
- 課題2 福祉分野と連携した民間賃貸住宅の活用促進
- 課題3 若者や子育て世代に配慮した住まい・暮らし方の促進
- 課題4 増加する空き家への対応
- 課題5 新たな住まい方への住宅戦略の構築
- 課題6 災害に強い住まいづくり
- 課題7 環境への配慮
- 課題8 マンション管理適正化への対応

将来像実現のための方針と取組

方針1 安心して住み続けられる住まいづくり

今後、増加する高齢者や障がい者などが安心して地域で住み続けられるよう、住まいと暮らしのセーフティネットを構築します。

- 取組1 誰もが安心して住むことができるセーフティネットの構築
- 取組2 空き家の発生予防や利活用などの一体的推進
- 取組3 マンション管理の適正化
- 取組4 安心・安全な住まいづくり

方針2 まちを活性化する住まいづくり、住んでみたいと思う魅力ある住まい、住まい方づくり

持続可能な地域社会をつくるためには、多様な世代が暮らしていることが必要です。市は制度づくり、体制づくりを進めるとともに、市民や民間事業者と行政が連携・協働して取り組むことにより、湘南茅ヶ崎らしい「茅ヶ崎の住まい」制度の構築を進めます。

- 取組5 「茅ヶ崎らしい」住まい・暮らし方の推進
- 取組6 地域コミュニティの活性化促進
- 取組7 良質な住宅ストックの形成

方針3 民間と連携・協働した住まいづくり

民間連携・協働のしくみをつくり、民間市場における多様な住まいの供給と改善を進めます。

- 取組8 官民連携による民間賃貸住宅の活用促進
- 取組9 ライフステージに応じた住み替え対策の検討

施策（例）

- 施策1. 【「住まいの相談窓口」の実施】（継続）
- 施策2. 【「茅ヶ崎市居住支援協議会」の開催】（継続）
- 施策3. 【住まいに関連する施策等の周知と活用促進】（継続）
- 施策4. 【市営住宅の有効活用と公的賃貸住宅との連携】（継続）
- 施策5. 【空き家の発生予防施策の実施】（継続）
- 施策6. 【空き家の利活用方法の検討】（補強）
- 施策7. 【マンション管理士等のアドバイザー派遣】（継続）
- 施策8. 【マンション管理計画認定制度の活用促進】（新規）
- 施策9. 【分譲マンション管理組合等への情報提供】（新規）
- 施策10. 【各種制度による住環境の向上】（継続）
- 施策11. 【災害・防犯等に配慮した安心・安全な住まいまちづくり】（新規）
- 施策12. 【若者や子育て世代が魅力を感じる住まいや住まい方の整備】（新規）
- 施策13. 【ちがさきらしい住まい・暮らし方の発信】（補強）
- 施策14. 【地域コミュニティ創出に向けたコーディネーターの派遣】（新規）
- 施策15. 【人と環境にやさしい住宅ストックの形成】（補強）
- 施策16. 【民間賃貸住宅活性化事業の検討】（補強）
- 施策17. 【居住支援法人等のプレイヤー発掘】（補強）
- 施策18. 【住み替え支援方策の検討】（補強）

実現に向けて

【市民・事業者等・行政の連携】

【茅ヶ崎市住まいづくり推進委員会の開催】